

# あったかトーク

第30号 2019年初夏号

**ひぐちのりこ事務所**  
(青葉区版)  
発行人 樋口 典子

1959年仙台市生まれ 管理栄養士  
社民党仙台市議団  
●健康福祉常任委員会  
●地域経済活性化調査特別委員会  
●広報委員会

2月  
18日

## 暴力、体罰、虐待やハラスメントのない社会を求めて一般質問しました



### DVと虐待を一体のものにとらえ、家族全体を視野に入れた支援を

児童虐待の摘発等が過去最高となっている中、しつけの一環として体罰を容認している割合が多いことについて見解を問いました。さらにDVと虐待を一体のものにとらえ、家族全体を視野に入れた支援が必要であり、体制強化を求めました。

子供未来局長は、しつけと称して殴ったり脅したりすることは、むしろ悪影響を及ぼすものと認識している。更なる啓発の充実を図りたいと答えました。家族全体の支援については、各区の子供家庭総合窓口が包括的に対応している。児童相談所の体制強化については、虐待事案に迅速に対応するた

めの係を新たに設置するとともに、来児童福祉司の増員を予定しているとの答えでした。

### 虐待に至った保護者への回復更生プログラムの導入

諸外国や他自治体では、虐待に至った保護者に対し回復更生プログラムを導入していますが、本市でも取り組むべきと問いました。

これに対し、虐待の問題を抱える養育者が、調整役のファシリテーターを介し、自らの体験を語るというグループワークが有効とされており、現在こうした活動を行う民間団体への助成を通じて、虐待予防に取り組んでいるとのことでした。

### 体罰防止ハンドブックの見直し

教職員向けの手引き、体罰防止ハンドブックの見直しの内容について質問しました。

教育長は体罰を生まないことに加え、不適切な指導をより具体的に記述するとともに、一人一人を大切にされた指導のあり方について盛り込むこととしている。校内研修等に活用していきたいと考えていると答えま

した。あわせて弁護士が専門的な立場で、学校への助言、指導を行うスクールロイヤー事業のさらなる推進も求めました。

### 保育士の専門性の活用

発達段階にふさわしい経験をさせることや遊びの実践等については保育士等の専門性をいかすことについて質しました。

市長は保育士等の実践を踏まえて、保護者に対して啓発することは、大変有効であると考えていると答えました。

その他、国において改正案が示されている労働施策総合推進法に関連して、職場のハラスメント対策や企業でのハラスメント防止に関する市の支援についても質しました。



DV加害者更生教育プログラムキックオフカンファレンス集會にて。

## ひぐちのりこ 市政報告&おしゃべり会

市議会報告と、今後の仙台市のビジョン等話し合っていきたいと思えます。お子様連れでも参加いただけます。

◆日時/6月3日(月) 15時~(1時間くらい)

◆会場/ひぐちのりこ事務所 直接お越しください。

市政や議会に関して、ご友人同士やサークル等議員の話を直接聞いてみたい方、お伺いいたします。お気軽にご連絡ください。

出入り  
自由  
無料

●味の素 勝山公園 ●七十七銀行 中江→

石井屋 ●ライオンズ マンション ●丸信精肉店

二日町北四番丁 ●河北仙販

ひぐちのりこ事務所 ●仙台駅

上杉山通小学校 ●上杉山通小学校前

**ひぐちのりこ事務所**  
〒980-0011  
仙台市青葉区上杉3丁目9-31  
プリマヴェーラ杜王101  
TEL.022-398-8171  
FAX.022-398-8172  
セブンイレブン側からお入り下さい。  
お気軽にお立寄り下さい!



# ひぐちのりこ 東奔西走!

## 予算等審査特別委員会

### 2月22日 市民費～仙台市文学館事業運営

常設展リニューアルの内容および秋に行われた観覧者7千人を越える「連載40周年記念ガラスの仮面展」のように、新たな集客が望める企画展のさらなる取り組みを求めました。

### 3月5日 教育費～教員の超過勤務と 多様性が尊重される中学校制服

中学校の制服について、生徒の自認する性別の制服等の着用をはじめ、防寒や動きやすさ、障がいの有無等、生徒が自ら仲間とともに考え反映ができるように、



福岡市立警固中学校の事例を示しながら、多様性が尊重されるような運用を求めました。

仙台市の教員採用試験案内「あなたの夢を仙台でかなえる」に掲載されている教職員の勤務実態の事例のすべてで、文科省の定めている時間を逸脱した超過勤務や休憩時間の実態が記載されていることについて「長時間勤務を是とするメッセージ性を感じざるを得ない」と質し、職場環境を改善することを強く求めました。これに対して「教員を目指す人に対し、実態を知っていただくために作成した。指摘のように多忙化解消は重要な課題であり、今後ともしっかりと働き方改革を進めていく」との回答を引き出しました。

このことについて、河北新報、NHKニュース、Yahooニュース、教育新聞、東京新聞に取り上げられました。

## 3月20日 ノルウェー大使館セミナー 男女平等・どうすれば効果があがるのか?

ノルウェーの国会で男女平等を所管する家族・文化常任委員会のヨンセン委員長の来日に合わせセミナーが開かれました。政治分野では政党でクォータ制を導入したことで効果を生み出していること、マニフェストに男女平等が示されていること等が話されました。また男性の育児休暇取得促進等、先進事例を紹介した一方で、出生率が低下していることや企業のトップに女性が少ない等の課題も話され、「男性も巻き込まなければ真の平等はない」と訴えました。



日本女性会議2012仙台で講演をしたアネット・トレットベルグスチューエン 家族・文化常任委員会第1副委員長(右から2人目)も来日。



# たくさんの皆さんの声を聞きます!



## 健康福祉常任委員会

### 1月21日 幼児教育無償化に伴う、給食費実費徴収

幼児教育無償化に伴い、保育所、認定こども園等で3歳以上児の副食費が実費徴収となるとしていますが、内容について質しました。

副食費は施設による実費徴収を基本とすること、副食費の実費徴収の免除措置の対象範囲を年収360万円未

満の世帯まで拡充すること等が示された。食材料費は、在宅で子育てをする場合でも生じる費用であることから、無償化にあってもこの考えを維持し、事業者と情報共有を図り、保護者に対しても丁寧な説明に努めるとの答弁でした。

### 2月21日 保育士の待遇改善

昨年度の私立認可保育所保育士等の処遇改善事業(処遇改善加算Ⅱ)では、143か所中26か所、18%が申請をしていなかったが、申請をしなかった原因と対策について質しました。

職員間の賃金バランスへの配慮をあげる事業者もいることから、処遇改善制度に関する説明会を開催した他、制度の活用促進に努めてきた。申請がない事業者に

対して、再度案内する等活用に向けた働きかけを行っているとの答弁でした。

その他、厚労省では、委託費の中で人件費に占める割合が70%以上であれば適正な給与水準が保てるとしていますが、70%より低い施設が1/3であったことを示し、賃金状況についても質しました。

## ひぐちのりこ 主な活動日誌

- 1月17日～18日 広報委員会視察
- 1月24日 宮城EU協会視察研修会
- 1月28日 みやぎ生協メンバーとの懇談
- 3月10日 仙台防災未来フォーラム2019
- 3月11日 東日本大震災慰霊祭
- 3月15日 健康福祉常任委員会市内視察
- 3月24日 働く女性のつどい キックオフミーティング
- 3月24日 DV加害者更生教育プログラム  
全国ネットワークキックオフ・カンファレンス
- 3月25日 宮城EU協会講演会
- 4月 2日 みやぎ女性議員のつどい総会
- 4月 5日 錦ヶ丘中学校開校式  
仙台市東二番丁マイスクール児童館開館記念式

- 4月19日 広報委員会・健康福祉常任委員会
- 5月 8日～10日 会派視察・政令市議会政策研究会



仙台防災未来フォーラムワークショップでレポートをした「いのまた由美」と。

### ● ● ● これからの主な予定 ● ● ●

- 5月14日 地域経済活性化調査特別委員会
- 5月21日 健康福祉常任委員会
- 5月26日 みずほ塾in仙台×沖縄
- 6月 7日～24日 仙台市議会第2回定例会

### ◆お願い

「ひぐちのりこ市議会ニュースレター」について、お亡くなりになられた方や転居された方へも送付される等、ご迷惑をお

かけすることもございます。その際には情報をお寄せくださいますようお願いいたします。



# 躍動する杜の都、 新たなステージへ

2019年第1回定例会市議会は2月7日から3月12日まで開かれ、計64件の議案審査が行われました。

議会開会冒頭で、郡市長は新年度の施政方針についての所信表明を行いました。今年度を「変革のスタートライン」と位置づけ、「人が集い成長し続けるまちづくり」、「まちや地域を支える人づくり」、「未来を守る、防災観光都市」を3つの柱に地域経済活性化、中小企業の競争力強化、日本一の体験都市等による交流人口の拡大、子どもの貧困対策、地域自殺対策推進センター整備、食品ロスの削減等ごみの減量とリサイクルの推進、市中心部の震災メモリアル拠点の基本構想策定等、復古の着実な推進を目指すとしています。

## 「いじめ防止条例」を制定

条例の全文では「いじめは、子どもの持つ権利を侵害し、人格の形成に影響を与え、心身に重大な危険を生じされる恐れのある決して許されない行為である」との認識のもと、学校、教育委員会、行政、家庭、地域社会すべて



訪日欧州連合(EU)代表部ヨーロッパハウスでの研修。

が連携し「子どもたちが安心して学び、健やかに成長するまちを実現する」ことを掲げています。

## 市役所本庁建て替えのための 基金条例等制定

他条例案では、市役所本庁舎建て替えのための基金及び奨学金返済支援基金条例、市に働く嘱託職員・非常勤嘱託職員を新たに「会計年度任用職員」として労働条件等を定める条例が提案されました。10月からの消費税の引き上げを見越す、市民利用施設の使用料・手数料・市バス運賃改定等の条例も上程されました。

その他、児童館の指定管理者選定、固定資産税評価委員の選任、土地利用審査委員の任命、人権擁護委員、公安委員会の委員の推薦に関する人事案件も承認されました。

## 35人学級の拡充等 一般会計5,563億円が計上

今年度の一般会計予算は経済成長戦略や交流ビジネス活性化戦略、中学3年生を対象にした35人以下学級の拡充、学校エアコン整備等教育環境の充実、安心して子どもを産み育てられる環境整備等子育て支援策の拡充、防災環境都市づくり等を重点に、前年度比3.2%増の5,563億円。特別会計と合わせると1兆1,090億円が計上されました。

一般会計では208億円の趣旨不足が見込まれ、基金の取り崩しで対応せざるをえないように、引き続き厳しい財政運営状況となっています。会派としても求めてきましたが、国に対し必



広報委員会視察、所沢市議会キャラクター「みみ丸」と。

要な社会保障予算等の交付を求めると、歳入アップの施策を行うこと等取り組んでまいります。

## 仙台市議会がミモザ色になりました

3月8日の国際女性デー、仙台市議会では女性議員を中心に党派を超えてミモザ色を身にまといました。私もミモザ色のジャケットを着用。国際女性デーとは女性の平等な社会参加の機会を整備するよう国連が呼びかけたもので、3月に黄色い花を咲かせる「ミモザ」を象徴としています。多くの職員の方々もミモザ色を身に付けての出勤。女性の尊厳をともに確認しました。

この日は予算等審査特別委員会の最終日、社民党市議団代表の辻隆一議員が質問の冒頭、郡市長に「今日は何の日?」と尋ねると「ニューヨークの女性たちが参政権を求めて運動をしたことから、3月8日は国際女性デーと定められました」と答えました。



ミモザ色をまとう女性議員たち。



<http://www.kaigamori.com/nohiguchi/>



<http://nohiguchi.jugem.jp/>



ツイッター

twitter アカウント名  
#nohiguchi



Facebook

facebook ページ

<http://www.facebook.com/noriko.higuchi.18>

ひぐちのりこ事務所

TEL.022-398-8171 FAX.022-398-8172



QRコード